

NANIWA 86号

秋のたたかい第一段

西日本ブロック組合員大阪に自腹で結集

たたかいを進めるにあたり西日本ブロックの一人ひとりがたたかいの中心であることを確認し、裁判に全面勝利するために、「最善をつくす」行動となりました。支部から及川副書記長も来阪され、「たたかいを地方から中央へ」を合言葉に一日行動しました。

朝は淀屋橋の橋の上にて宣伝ピラ。地域の仲間が先般の団地ピラに引き続き33名もかけつけてくれました。ありがとうございます。道行く人はピラを多く受け取ってくれました。午前中は各自ピラ宣伝と、配布グループに別れ、会社前に張り付きました。

他の要請支援を手伝い、昼休み社前抗議に移りました。私たちのたたかいを支援してくれる仲間がさらに80名も駆けつけてくれ、「シュプレヒコール」は御堂筋のぎんなんを落す勢いでした。その後、要請団と原告は会社に要請を行ないました。

午後からは各労働組合に団体署名とピラ配布の要請に行きました。各班ともかけずりまわり24の労組を訪問しました。

そして、夕刻から10.3府民集会でピラをまきました。この日の行動の最後となった交流会では、徹底的に西日本ブロックはたたかうことを確認し、京都分会森委員長の言葉でしめくりました。

全損保日動外勤支部大阪分会